

スルメイカの資源量推定

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 水産総合研究センター 公開日: 2024-11-28 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 川端, 淳 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2012393

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



スルメイカの資源量推定

八 戸 支 所

研究の背景・目的

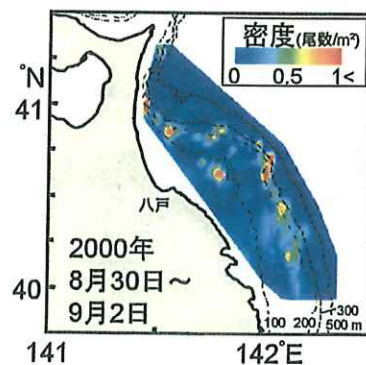
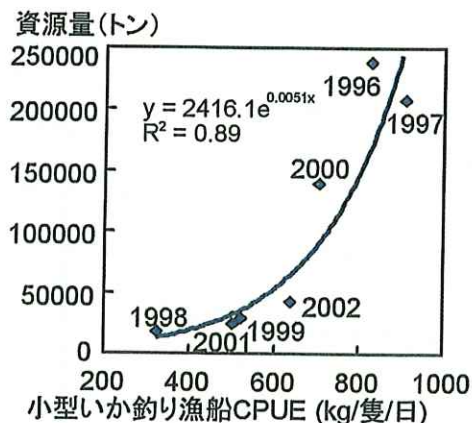
1. TAC魚種で、1年生のため資源量，漁獲量が大きく年変化
2. 資源管理のために迅速かつ直接的に資源量を推定

研究成果

1. 計量魚探を使った手法を確立．三陸北部漁場の資源量を23.8～1.8万トンと推定（1996～2002年8～9月）
2. 資源量は小型いか釣り漁船CPUEと高い相関関係。CPUEから資源量水準を推定可能

波及効果

1. 漁況予測の精度向上
2. 生物学的許容漁獲量（ABC）の算出精度の向上



三陸北部漁場における1996～2002年8～9月のスルメイカの推定資源量と小型いか釣り漁船CPUEの関係（左図．図内数字は年）、および推定密度分布の例（右図）。スルメイカは大陸棚縁辺などに1～4尾/m²で集中分布し（右図）、漁船はその高密度域で選択的に操業することからCPUEと資源量が指数関係となる（左図）。